

令和6年2月14日の記者会見まで
非 公 開

令和6年2月6日
臨時部長会議資料

1

「長野市文化財保存活用地域計画（案）」に対する市民意見等の募集結果及び計画（案）の決定について

令和6年2月6日

教育委員会事務局 文化財課

1 市民意見募集等の概要

(1) 趣旨

本市の多様な歴史や文化を総合的に把握し、市民や関係団体と市が協力しながら、文化財を保存・活用していくことで、歴史や文化の継承と、地域の特徴を活かしたまちづくりにつなげることを目的として、令和6年度から令和13年度までの8年間を計画期間とする「長野市文化財保存活用地域計画」(案)を作成するため、市民から意見・提案等の募集(パブリックコメント)を実施した。

(2) 募集期間

令和5年11月21日(火)から12月20日(水)まで

(3) 計画案の公表方法と意見募集案内

◆記者会見 令和5年11月22日

◆計画(案)の閲覧及び「意見用紙」配布窓口

市ホームページ、文化財課、行政資料コーナー、各支所

(4) 意見の提出方法

市ホームページの「ながの電子申請サービス」、書面

2 募集の結果

- (1) 意見提出者 5名
- (2) 意見等件数 15件
- (3) 計画案に対する意見・提案への対応

対応区分	対応方針	提案件数
1	計画案を修正・追加する。	9
2	計画案に盛り込まれており修正しない。	2
3	計画案は修正しないが今後の取組において検討又は参考とする。	2
4	検討の結果、修正しない。	2
5	その他（質問への回答、状況説明）	0
	合 計	15

3意見と市の考え方(1)「対応区分1」計画案を修正・追加する

意見要旨	教育委員会の考え方
No.1 P13 第1章長野市の概要 2社会的状況 (3)産業 ア産業別の状況	
<p>(意見) 第二次産業と第三次産業をもう少し丁寧に説明してほしい。</p>	<p>(回答) 第二次産業については印刷業についての記述を増やします。第三次産業については次項イ観光での記述を以て説明に代えています。</p>
No.2 P33 第2章長野市の文化財 2地域計画の作成に伴う調査 (2)現地調査 ア仏教美術調査	
<p>(意見) 仏教美術調査の概要を記載してほしい。少し説明が簡単に思われる。</p>	<p>(回答) 仏教美術調査について、地域計画作成に伴い現在までに実施した具体的な調査地を追記します。</p>
No.3 P33 第2章長野市の文化財 2地域計画の作成に伴う調査 (3)アンケート調査	
<p>(意見) アンケート結果を文章だけでなくグラフを用いて説明してほしい。</p>	<p>(回答) 視覚的にわかりやすいようにそれぞれの項目についてグラフを追加します。</p>

意見要旨	教育委員会の考え方
No.4 P46 第2章長野市の文化財 3長野市の文化財の概要 (1)文化財保護法等による指定等文化財	
(意見) 「カ 重要伝統的建造物群保存地区」、「キ 文化財の保存技術」、「ク 重要美術品」、以上3項目については記述が不十分ですので加筆をお願いします。	(回答) キについては市が選定している保存技術が桐原牧神社の藁馬づくり1件のみのため、現在の記述どおりとします。カ、クについては「カ 伝統的建造物群」、「ク その他(重要美術品)」に改めたうえ記述を追加します。
No.5 P48 第2章長野市の文化財 3長野市の文化財の概要 (2)未指定文化財 ア文化財保護法以外の法律等で指定されている文化財	
(意見) 【歴史的風致形成建造物】、【景観重要建造物】についての説明はあるが、具体的な建物が例示されていないので、具体的な建造物名を挙げてほしい。	(回答) 【歴史的風致形成建造物】3件及び【景観重要建造物】7件について表形式で紹介します。

意見要旨	教育委員会の考え方
No.6 P61 第3章長野市の歴史文化の特性 1歴史文化の特性の整理の経緯 (2)歴史文化の特性の整理の方法	
(意見) 61P上の表が枠によっては空欄があるが(例えば交流拠点の古代の欄など)、その時代には長野市の歴史文化の特性が見いだせないということなのか。	(回答) 61P上の表はワークショップで出されたキーワードのうち、多数の人から出された主なもののみ掲載していましたが、空欄とならないよう参加者から出された全てのキーワードを掲載します。
No.7 P125 第5章関連文化財群 2長野市の関連文化財群 (5)善光寺・門前町に息づく歴史文化と祭礼	
(意見) 関連文化財群の本文中に「ながの祇園祭」のことについての記載があるので、構成文化財一覧表中にも「ながの祇園祭」を記載するべき。	(回答) 関連文化財群本文に記載しているため、構成文化財一覧にも「ながの祇園祭」を追加します。

意見要旨	教育委員会の考え方
No.8 P142 第5章関連文化財群 2長野市の関連文化財群 (8)川と共に生きる－千曲川水系と暮らし－	
<p>(意見) 構成文化財一覧表6に「千曲川流域の治水土木遺産」とあるが関連文化財群のタイトルと合わせ流域ではなく水系とした方が良い。また治水土木遺産の備考に「輪中堤防(若穂)など」とあるが、例示が少ないのもう一つくらい例を増やしてほしい。</p>	<p>(回答) 構成文化財6の名称を「千曲川水系の治水土木遺産」に変更します。またその例示として「霞堤」を追加します。</p>
No.9 全体	
<p>(意見) 各説明に対してなるべく写真や図を入れるようにした方が市民にとっても理解が進むと思われる。</p>	<p>(回答) ご指摘のように、読んで分かりやすいように適宜、写真・図・グラフを追加します。</p>

意見要旨	教育委員会の考え方
No.10 P144 第5章関連文化財群 2長野市の関連文化財群 (8)川と共に生きる一千曲川水系と暮らしー	
<p>(意見) 142Pの構成文化財の中にある治 水土木遺産について、144Pの保存・活用 の措置表のなかに記載がないので、治水 土木遺産についての保存・活用の措置を 記載してほしい。</p>	<p>(回答) 構成文化財一覧に記載している 「治水土木遺産」については、144P措置表 の5番目の措置「地域の水害教育への協力を 行う」のなかで、水害教育の教材として活 用や調査研究を進めていきたいと考えてお ります。</p>
No.11 P148 第5章関連文化財群 2長野市の関連文化財群 (9)長野市に伝わる多様な祭礼・行事	
<p>(意見) 構成文化財一覧の中に風間神社太々 神楽獅子舞が入っているが、同じように県の 無形民俗文化財に指定されている戸隠神社 太々神楽も構成文化財に入れた方が良いので はないか。</p>	<p>(回答) 関連文化財群9で取り上げている神楽 は神楽獅子舞を指しています。戸隠神社太々神 楽は天岩戸神話を基にした10座の舞からなる神 事芸能で、獅子舞とは性格が異なることから、 関連文化財群9ではなく、関連文化財群6「自然 と信仰が紡ぐ戸隠の歴史文化」の構成文化財群 に含めています。</p>

3 意見と市の考え方(3)「対応区分3」計画案は修正しないが今後の取組において検討又は参考とする

意見要旨	教育委員会の考え方
No.12 第5章関連文化財群	
<p>(意見) 第5章関連文化財群で「共通の背景や文脈を持つ文化財をストーリーでまとめることで、俯瞰的な視点で歴史文化の特性をとらえることが可能になる。」としたうえで、9つの関連文化財群が示されますが、それぞれのストーリーが見えてきません。</p>	<p>(回答) 関連文化財群については、長野市の特性に基づき市内の各種文化財をつなぐ9つのストーリーを設定しました。各文化財群の記述についてはできるだけわかりやすいようにところがけましたが、今後さらにストーリーを広く多くの方々にご理解いただけるよう努めてまいります。</p>
No.13 全体	
<p>(意見) 市街地を歩いて水音立てて流れる用水路や分水施設などをたどるのも、地域史の学習に有効と思われませんが、計画案を読んで、松代以外に「水」に関する資料が少ないと感じました。</p>	<p>(回答) 「水」は市内の暮らしや歴史に密接に関わる重要な要素です。計画では関連文化財群4「松代城下町に伝わる武家文化」で泉水・泉水路に関する資料を取り上げているほか、8「川と共に生きる」でも漁撈や治水に関する資料を取り上げ重点的に記載しています。これら「水」に関する資料は調査研究等を通じて保存・活用を図っていきたいと考えております。</p>

意見要旨	教育委員会の考え方
<p>No.14 P97 第5章関連文化財群 2長野市の関連文化財群 (2)「信濃国のはじまり」のはじまり</p> <p>(意見) 写真の木製馬具は、千曲市にある長野県立歴史館の所蔵品であるが、長野市の関連文化財群の記述の中で掲載することは妥当なのか。</p>	<p>(回答) 写真の木製馬具は榎田遺跡(長野市若穂)から出土したものです。長野県埋蔵文化財センターにより発掘調査が行われたため、現在千曲市にある長野県立歴史館が所管しています。しかし榎田遺跡が長野市域の遺跡地であり、出土品は遺跡地と不可分な関係であることから、保存・活用の対象として出土品も構成文化財の中に含めています。</p>
<p>No.15 P99 第5章関連文化財群 2長野市の関連文化財群 (2)「信濃国のはじまり」のはじまり</p> <p>(意見) 構成文化財一覧の中に榎田遺跡出土品が挙げられているが、出土品は千曲市が所蔵していて長野市の所蔵ではないので一覧から削除したほうが良いのではないか</p>	<p>(回答) 上記回答と同じ</p>

4 長野市文化財保存活用地域計画の概要

目指す将来像

「長野らしさ」を伝える文化財を活かした歴史文化都市

【計画期間：令和6年度から令和13年度までの8年間】

基本方針1 文化財を掘り起こす（調査）

地域で守り伝えてられてきた多様な文化財を、市民と共に掘り起こし、価値づけをすることで、魅力ある長野の歴史文化の特徴を、広く共有していく。

基本方針2 掘り起こした文化財を保存する（保存）

経年劣化や災害等による文化財の滅失・損傷を防ぎ、確実に保存していくため、日常の維持管理と計画的な修理を行う。

基本方針3 歴史文化の魅力を伝え活用する（活用）

市内の多様な文化財の魅力を市民や来訪者（観光客等）の誰もが知ることができ、その本質的価値を理解し、日常的に活用していくことで、文化財の保存と活用の好循環を生み出していく。

基本方針4 文化財が継承される仕組みを作る（継承）

社会環境の変化による文化財の担い手不足や、保存に関わる専門人材の不足、保存に必要な資金・資材の不足に対して、市民・行政・民間団体等が一体となって次世代に継承していく仕組みを構築する。

4 長野市文化財保存活用地域計画の概要

【基本方針】

【方針】

【措置】

1 文化財を掘り起こす

1-1 文化財を総合的に把握する

⇒ 市内仏教美術調査・近世社寺の調査 ほか

1-2 文化財を研究し価値づける

⇒ 博物館、宝物館等での展示研究事業・関連資料の収集、整理、目録化事業 ほか

2 掘り起こした文化財を保存する

2-1 文化財を適切に維持管理する

⇒ 文化財パトロール・郷土史研究者との連携 ほか

2-2 文化財を適切に修理する

⇒ 指定等文化財修理補助事業・国登録文化財への支援の検討 ほか

2-3 災害や盗難等に備える

⇒ 文化財防災訓練の実施・災害時文化財レスキュー体制の構築 ほか

3 歴史文化の魅力を伝え活用する

3-1 文化財を学ぶ機会を充実させる

⇒ 学芸員出前講座・教員と連携した文化財に関する教材開発 ほか

3-2 文化財についての情報発信の充実

⇒ 文化財総合ポータルサイトコンテンツ整備事業・地域計画の周知、計画の進捗状況の発信 ほか

3-3 持続可能な文化観光を推進する

⇒ 文化財を活用した体験型観光コンテンツの開発支援・民間の文化財活用活動支援 ほか

3-4 文化財を活かした歴史まちづくりを推進する

⇒ 文化財を核にしたまちづくりの推進・伝統環境保存事業 ほか

3-5 文化施設の持続可能な活用マネジメント

⇒ 真田宝物館建て替えの検討 ほか

4 文化財が継承される仕組みを作る

4-1 文化財の担い手育成

⇒ 伝統芸能の発表機会の提供・文化財の担い手についての把握調査 ほか

4-2 文化財の継承に必要な資金・資材調達の仕事を作る

⇒ 文化財修理に必要な原材料の確保支援 ほか

4-3 文化財の継承に必要な専門人材との連携を強化する

⇒ 文化財の保存活用に関わる団体との連携強化 ほか

4 長野市文化財保存活用地域計画の概要～関連文化財群

関連文化財群は地域の多種多様な文化財を歴史文化の特性に基づいて一定のまとまりとしてとらえたものであり、本計画では9つの関連文化財群を設定している。文化財群として保存・活用を行うことで、長野市の歴史文化に対する理解促進や地域ごとの魅力向上が期待される。

1 大地の記憶～海だった長野

現在の長野市の地形を作った激しい地殻変動の痕跡、それらがもたらす資源からなる文化財群



セイウチ化石

【主な構成文化財】
ダイカイギュウ化石、油井、
裾花凝灰岩、枕状溶岩など

2 「信濃国のはじまり」のはじまり

善光寺平一帯に残る弥生時代～古墳時代の人々の生活の様子を伝える遺跡、考古資料群



箱清水式土器

【主な構成文化財】
篠ノ井遺跡群出土品、大室古墳群
川柳将軍塚古墳など

3 川中島の戦いと伝承

川中島合戦に関わる遺跡や後世に生み出され現在まで伝わる伝承からなる文化財群



合戦を描いた江戸時代の錦絵

【主な構成文化財】
武田晴信願状、勘助宮
加賀井温泉、葛山城跡
鞍骨城跡など

4 松代城下町に伝わる武家文化

江戸時代、松代藩の城下町として栄えた松代町に伝わる建造物、遺跡、風俗習慣といった文化財群



大門踊り

【主な構成文化財】
松代城跡、真田家文書、松代焼
松代雅楽、佐久間象山宅跡など

4 長野市文化財保存活用地域計画の概要～関連文化財群

5 善光寺・門前町に息づく歴史文化と祭礼

善光寺門前町の歴史と賑わいを伝える建造物群や祭礼行事からなる文化財群

【主な構成文化財】
善光寺本堂、堂童子行事
門前町の歴史的建造物
豊刺しなど



6 自然と信仰が紡ぐ戸隠の歴史文化

山岳信仰とともにつくられてきた戸隠の歴史文化を伝える建造物、祭礼、食文化からなる文化財群

【主な構成文化財】
戸隠神社信仰遺跡、奈良尾弘法遺跡
宣澄踊り、式年大祭、奥社社叢
蕎麦、竹細工など



7 里山の恵みを活かした暮らしと粉食

里山の暮らしおよび食文化を伝える生産道具や祭礼行事からなる文化財群

【主な構成文化財】
麻・畳糸作り道具、粉食、
鬼無里の屋台・神楽、
紙店資料など



8 川と共に生きる―千曲川水系と暮らし―

千曲川水系がもたらす恵みと脅威を受けてきた人びとの暮らしを伝える物や伝承からなる文化財群

【主な構成文化財】
千曲川流域の漁具、果樹栽培関係資料、
千曲川流域の治水土木遺産など



9 長野市に伝わる多様な祭礼・行事

市域の暮らしが多様なように、暮らしの節目節目で行われる民俗行事や祭りも多様である。そのなかで長野市を特徴づける獅子舞、煙火、御柱祭、そして道祖神と関わって行われる小正月行事に注目してまとめた文化財群

【主な構成文化財】
芦ノ尻の道祖神祭り、長谷及び越のドンドヤキ、サイノカミの勸進、獅子神楽、犀川神社の杜煙火、御柱祭行列図大絵馬など



5 作成経過と今後のスケジュール

R4年2月	長野市文化財保存活用地域計画協議会に諮問（第1回協議会）
R4年3月～ R5年6月	第2回～第4回協議会において審議
R4年8月～ R5年6月	長野市地方文化財審議会から意見聴取 （R4年第1回・第2回・R5年第1回審議会）
R5年10月	第5回長野市文化財保存活用地域計画協議会において中間答申
R5年11月	定例教育委員会、部長会議、政策説明会において計画案パブリックコメント実施について協議
R5年11月 ～12月	計画案に対するパブリックコメント（市民意見等）の募集
R6年1月	第6回長野市文化財保存活用地域計画協議会において計画案の決定答申
R6年2月	定例教育委員会、部長会議、政策説明会
R6年3月	国（文化庁）に計画案を提出
R6年7月	国（文化庁）による計画の認定 長野市文化財保存活用地域計画スタート